

**NEWS RELEASE**

豊かな社会の創造に向けて、未来志向で次世代輸送システムを提案  
「第6回鉄道技術展 2019」出展のお知らせ

三菱電機株式会社は、2019年11月27日から29日まで幕張メッセで開催される「第6回鉄道技術展 2019」に「Ready to depart for the future. 三菱電機は、鉄道の未来をつくる準備ができています。」をテーマに出展します。当社の考える「次世代輸送システム」の実現に向けた最新技術に加えて、鉄道事業者間のデータ共有・活用などを支援する「鉄道 LMS<sup>※1</sup> on INFOPRISM (インフォプリズム)」を紹介します。

出展ブース：幕張メッセ 7ホール（ブース No. C-13）

※1 LMS：Lifecycle Management Solution の略



ブースイメージ図

**出展の見どころ**

当社ブース内の大型スクリーンで、数十年後の大都市圏に暮らすある家族の日常を通じて、鉄道車両の自動運転が実現した「三菱電機が考える未来の次世代鉄道システムの姿」をアニメーションで紹介いたします。

**主な展示内容** ★：デモ展示

<三菱電機が描く将来像エリア>

- ・当社が考える次世代輸送システムの姿をアニメーションで紹介
  - ・鉄道 LMS on INFOPRISM をベースに自動運転や MaaS<sup>※2</sup> 連携を見据えた IoT プラットフォームの将来像「次世代輸送システム on INFOPRISM」のコンセプトを紹介
  - ・デザインアプローチによる新たな移動の概念や鉄道の未来像を「首都圏モビリティシナリオ」として紹介
- ※2 MaaS：Mobility as a Service の略、移動を一つのサービスとしてとらえた新たな概念

<構成技術エリア（自動運転実現技術エリア）>

- ・大容量無線の活用により安定した列車制御を実現する鉄道車両向け自動運転システム（★）
- ・列車の運行支援を自動化するスマート列車運行オペレーション（★）
- ・駅ホームや車内で乗客の状況をリアルタイムに検知する「映像解析ソリューション」（★）
- ・線路の周辺設備のひび・剥離や建築限界などの計測を行う三次元計測車両「MMSD<sup>※3</sup>」
- ・鉄道沿線での無線環境の見える化を実現し、鉄道無線の設計や保守業務効率化に貢献する MMSD と準天頂衛星を活用した「鉄道無線解析ソリューション」

※3 MMSD：Mitsubishi MMS for Diagnosis の略

<鉄道 LMS エリア>

- ・東京メトロ丸ノ内線 2000 系向け「車両情報監視・分析システム TIMA」<sup>※4</sup>（★）
- ・車両走行中の検査実施により TBM<sup>※5</sup> の省力化・効率化を実現する「月検査省力化システム」
- ・軌道上で車両をまるごと自動で「検査」「診断」できる「車両統合検査システム：TRII」
- ・遠隔で各拠点をつなぐデジタル時代のソリューションサービス「鉄道車両アセットマネジメント」

※4 東京地下鉄株式会社との共同展示

※5 TBM：Time Based Maintenance の略、時間基準保全

報道関係からの  
お問い合わせ先

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 TEL 03-3218-2332 FAX 03-3218-2431  
三菱電機株式会社 広報部

## 商標関連

「INFOPRISM」「MMSD」「TRIL」は三菱電機株式会社の商標です。